

毎月1・11・21日発行

9/21

令和3年(2021)  
No.2218

広報

Shinagawa

# しながわ

教育特集号



発行/品川区 編集/広報広聴課 ☎140-8715 品川区広町2-1-36 ☎3777-1111(代表) Fax5742-6870(広報広聴課) <https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

## しながわ 学びのイノベーション

タブレット端末を活用した多様な学習が広がっています



アプリで配信された計算問題を各自で解く9年生  
(荏原平塚学園・数学)5月

品川区教育委員会では、<sup>ギガ</sup>GIGAスクール構想\*の実現に向け、令和3年2月末までに区立学校的全児童・生徒に1人1台のタブレット端末を配備しました。タブレット端末で利用できる「ロイロノート・スクール」や「eライブラリ」、「Zoom」などのアプリの活用により、授業の効率化や家庭学習の充実など、日々の学びに様々な変化が生まれています。

\*全国の児童・生徒に1人1台のコンピューター機器と高速ネットワークの導入をめざす文部科学省の取り組み。

問い合わせ 指導課指導主事(☎5742-6832 Fax5742-6892)



班でまとめた発芽の実験結果を発表する5年生  
(御殿山小学校・理科)5月



「Teams」を使って1年生の  
オンライン授業をする教員  
(京陽小学校・国語)6月



省庁について調べた内容を発表する6年生  
(大井第一小学校・社会)5月



実験動画を班員とアプリで共有し  
考察する6年生  
(八潮学園・理科)4月

### 他自治体と連携した教員の 研修会を実施しています

6月29日(火)に、ICT(情報通信技術)教育の先進都市である熊本市と連携した「ICT推進担当教員研修会」をオンラインで実施し、市内の学校で行われた授業をYouTubeで視聴しました。今後もタブレット端末の効果的な活用のため、研修会を充実していきます。

問い合わせ 指導課指導主事  
(☎5742-6832 Fax5742-6892)

### ICT支援員を派遣しています

区では、ICT機器の活用を促進するため、専門知識をもったICT支援員を週に1回程度各学校へ派遣しています。ICT支援員は、ICT機器や学習用アプリに関する教職員の疑問を解決するほか、児童・生徒のタブレット端末の操作を補助するなど、授業運営のサポートも行っています。

問い合わせ 学務課校務情報管理対策担当  
(☎5742-6825 Fax5742-0180)

### 配付したタブレット端末にいじめ等の 相談ツールを導入しました

いじめなどの困りごとがある時に利用できる「アイシグナル(いじめ早期発見システム)」や「チャイルドライン」などの相談ツールを導入しました。それぞれタブレット端末のホーム画面から気軽に専門機関などへ相談ができます。

問い合わせ 教育総合支援センター指導主事  
(☎5740-8200 Fax3490-2007)

# 品川区の オリンピック・パラリンピック教育

## そしてレガシーへ

### ●品川区のオリンピック・パラリンピック学習用教材

区では、児童・生徒が東京2020大会に興味・関心を持ち、自分たちができることを真剣に考え、積極的に関わろうとする意欲を高めることを目的に学習用教材「よしい、ドン!しながわ」を作成しました(1~4年生用:平成30年3月発行、5~9年生用:平成29年3月発行)。児童・生徒は、オリンピック・パラリンピックの事前学習だけではなく、大会を通して感じたことをまとめるなど振り返りでも本教材を活用していました。



学習用教材「よしい、ドン!しながわ」

平成28年度から実施している品川区のオリンピック・パラリンピック教育では、「知・徳・体」の調和がとれた子どもの育成をめざし、年間35時間程度の学習を行ってきました。これまでに各学校や園で実施してきた取り組みを紹介します。

問い合わせ 指導課指導主事(☎5742-6832 Fax5742-6892)



ALT講師の授業を受ける4年生(令和2年1月)

### 国際交流の推進

城南小学校

城南小学校では、ALT(外国人指導助手)が同行して生活をともにしながら英語に親しむ宿泊型のジュニア・イングリッシュキャンプや、オーストラリアの学校とのオンライン交流などを行ってきました。学校の近隣にはインターナショナルスクールや留学生の寮があるため、今後もこの環境を生かしながら国際交流を推進していく予定です。外国の方との交流の機会を増やし、豊かな国際感覚を自然に育むことができるようにしていきます。

### ●学校2020レガシー

学校2020レガシーとは、これまで取り組んできたオリンピック・パラリンピック教育を、共生社会の実現などに向け、各学校が家庭や地域と連携しながら、東京2020大会以降も継続して行っていく教育活動のことです。これまで行ってきた教育だけではなく、東京2020大会の経験をもとに、体験教室を行ったり、世界ともだちプロジェクトを継続したりして、次代を担う児童・生徒のためにかけがえのないレガシーを残していきます。

### 世界ともだちプロジェクト

このプロジェクトは、世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重することの大切さを学ぶための取り組みです。各学校や園では、東京2020大会への参加予定国・地域の中から「学習・交流国」5カ国を決め、それぞれの国・地域についての調べ学習だけではなく、その国の留学生や大使館との交流なども行っています。



### 福祉体験

鈴ヶ森中学校

鈴ヶ森中学校では、車いす体験や点字・手話体験など、障害のある方や高齢者の方の疑似体験を行いました。実際に日頃感じている不便さや不安を体験することで、障害のある方や高齢者の方への理解が深まりました。



高齢者疑似体験をする8年生(令和2年10月)

### 心のバリアフリー

中延小学校

中延小学校では、車いすテニスの選手をはじめ、障害のあるアスリートとの交流を行ってきました。今後もこの経験を大切にしながら、「心のバリアフリー」を合言葉に、障害者理解を深めるための取り組みを進めていきます。



車いすテニスを体験する児童(平成31年2月)

### 卒業生との交流

延山小学校

延山小学校では、車いすフェンシングの選手でもあり、同校の卒業生でもある角田選手をお招きし、競技についての話を聞いたり、実際に車いすフェンシングを見学したりしました。児童は、障害があっても力強いプレーをする角田選手の姿に強く心を揺さぶられていました。



車いすフェンシングを見学する6年生(平成31年1月)



### 米作りで知る日本文化

八潮わかば幼稚園

八潮わかば幼稚園では、日本の食文化の基礎となる米作りを行っています。春に小さな田を耕し、水を張って田植えをします。愛着をもって大事に育てた米は、収穫後、精米しておにぎりに。12月には収穫後のわらを使って、しめ縄作りにも取り組みました。米作りを通して日本文化を学ぶ良い機会となりました。



幼児が作ったしめ縄(令和2年12月)



しめ縄作りをする様子(4歳児)(令和元年12月)



## 障害者理解

## 国際的な視野 (豊かな国際感覚)

## 品川区の子どもたちが育んだ 5つの資質

### 品川区のオリンピック・パラリンピック教育の目標

- 思いやる心やおもてなしの心を育み、友達や他者を大切にすることを育てる
- 運動やスポーツに親しみ、心身ともに健全な人を育てる
- 日本の伝統文化を誇りとし、国際社会で活躍できる人を育てる

### ●東京2020オリンピック 聖火リレー点火セレモニー

7月21日(水)に、しながわ中央公園(区役所前)で東京2020オリンピック聖火リレー点火セレモニーが実施され、各中学校・義務教育学校から選出された代表生徒20人がサポートランナーとして参加しました。



## おもてなし

## 戸越銀座商店街に 元気をおくろうプロジェクト

京陽小学校

京陽小学校では「ボランティアマインド」をテーマに、学校近くの戸越銀座商店街を児童の力で元気にできないかという思いからこのプロジェクトを始めました。そして「銀ちゃんぬりえ」やメッセージ入りのポスターを作成し、商店街に届ける活動を行いました。児童はこのプロジェクトを通して、小さなアクションでも社会に訴えかけていくことができたと実感していました。



本プロジェクトのちらし(令和2年11月)

## 和の心 (日本人としての自覚とほこり)

## スポーツ志向

## 様々な運動遊びとポッチャ

城南幼稚園

城南幼稚園では、日頃から日々の保育に運動遊びなどを取り入れてきました。工事で園庭が使えない期間でも、屋内や周りの敷地を活用するなどして取り組んできました。特に、障害のある人でもない人でも楽しむことができるパラスポーツの「ポッチャ」に注目し、講師を招いた活動を継続して行っています。年齢や性別を問わず楽しむことができるポッチャは、人と人をつなぐ効果的なツールとなっています。



ポッチャをする様子(5歳児)(令和元年6月)

## オンラインによる オリンピック・パラリンピック教育

豊葉の杜学園

豊葉の杜学園では、これまで多くのオリンピック・パラリンピアンを招き、アスリートの生き方に触れてきました。また「困難に立ち向かい、あきらめない精神を養う」をテーマに、コロナ禍でもオンラインによるオリンピック・パラリンピック学習を継続して実施してきました。今後もスポーツを通して、他者と互いに寄り添い共感しながら、進んで社会参画ができる心と体を育んでいきます。



オンラインでブラインドサッカーの学習をする8年生(令和3年1月)



# 自宅で本と音楽が楽しめるようになりました



## しながわ電子図書館

小説やレシピ本、絵本など、約1,000タイトルの電子書籍が閲覧できます。

- 利用対象者** 区内在住で、図書館の利用登録をしている方
- 貸出点数** 1人2点まで
- 貸出期間** 14日間  
※次に予約がない場合は1回まで延長可。
- 利用方法** 青色の利用者カードを持参し、各区立図書館で専用のID・パスワードを受け取る  
※大崎駅西口図書取次施設でも受け付け可。



しながわ電子図書館はこちら



## 音楽データベース (ナクソス・ミュージック・ライブラリー)

クラシック音楽を中心に、200万曲以上の音楽が視聴できます。検索機能も充実しており、お探しの曲を簡単に見つけることができます。

- 利用対象者** 区内在住で、図書館の利用登録をしている方
- 利用期間** 14日間  
※期間終了後は再申し込みが必要。
- 利用方法** 青色の利用者カードを持参し、各区立図書館で専用のID・パスワードを受け取る  
※大崎駅西口図書取次施設でも受け付け可。



音楽データベースはこちら

問い合わせ 品川図書館 (☎3471-4667 Fax3740-4014)

## 学校の校舎改築を進めています

老朽化した校舎の整備や災害時における避難所としての機能向上を図るほか、児童・生徒数の増加による教室不足に対応するため、計画的に学校の校舎改築に取り組んでいます。



鮫浜小学校新校舎(令和3年7月完成)

学校名	新校舎完成予定	校庭整備完了予定
鮫浜小学校	令和3年7月完成済	4年5月
浜川小学校	6年3月	
浜川幼稚園	3年8月完成済	7年夏頃
第四日野小学校	7年夏頃	8年秋頃
浜川中学校	設計中	
城南第二小学校		

※工事期間中は、騒音・振動など、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 庶務課学校施設設計画係 ☎5742-6833  
学校施設整備担当 ☎5742-6826  
Fax5742-6890

## ハチさん 83運動を推進しています

区では、小学生の登下校時刻である午前8時と午後3時に、買い物や犬の散歩、花の水やりなどを行い、日常生活の中で児童を見守る「83運動」を推進しています。いつでも、どこでも、どなたでも取り組むことができますので、皆様のご協力をお願いします。



問い合わせ 庶務課庶務係 (☎5742-6824 Fax5742-6890)

## 学校のトイレに生理用品を設置しています

区では、コロナ禍における女性の負担軽減を図ることを目的に「優しさをかたちにプロジェクト」として、区施設で生理用品の無償配布を行っています。この施策の一環として、学校においても従来の保健室での配布に加え、必要とする児童・生徒の手に届きやすいよう4年生以上の女子トイレにも生理用品を設置しています。生理用品を必要とする児童・生徒が、不安になることなく入手できるよう今後も事業を継続していきます。

問い合わせ 学務課保健給食係 (☎5742-6829 Fax5742-0180)

## 学校働き方改革

## しながわ働き方ルネサンス

公立学校の教員の勤務時間は、休憩時間を含め、おおむね午前8時15分から午後4時45分までとなっており、どの学校も平日の正規の勤務時間は1日7時間45分です。しかし、授業準備や部活動、生活指導などのために多くの教員が遅くまで学校に残っているのが現状です。

そこで、品川区教育委員会では、教員の負担を軽減し、児童・生徒に余裕をもって向き合えるよう「学校働き方改革」を推進しています。全ての学校で、原則水曜日を定時退勤日としているほか、夏休み期間における学校閉庁日の設定、教員の事務負担を軽減するための支援スタッフの全校配置、部活動の外部指導員の拡充、早朝や夜間の電話対応委託の導入など、教員が働く環境の整備に取り組んでいます。地域や保護者の皆様には、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 指導課教職員人事係 (☎5742-6831 Fax5742-6892)

## 区固有教員に校長級ポストを設けます

区では、区独自の教育施策を推進するための原動力として、品川区に愛着をもち、高い使命感と意欲をもつ区固有教員を独自に採用しています。現在、副校長と指導主事各1人を含む27人が各学校で一貫教育の推進役として活躍しています。

来年度から、継続的な教育活動を展開し、教育改革をさらに推進していくことを目的に、区固有教員のさらなる活躍の場として、教育現場での舵取り役を担う校長級ポストを新たに設けます。教育者として高い見識をもち、広い視野で学校経営ができる人材を育成していきます。

問い合わせ 指導課教職員人事係 (☎5742-6831 Fax5742-6892)

## すまいるスクール

すまいるスクールは、区内在住の児童を対象とした子どもたちの放課後などの居場所です。区立小学校・義務教育学校の施設を活用して37カ所開設しています。主に宿題などに取り組む「学習タイム」、学級や学年を超えて自由に遊びや運動をして過ごす「フリータイム」、地域ボランティアなどが講師となり将棋や生け花、タグラグビーなどを体験する「教室」を実施し、学びや遊びを通して子どもたちの成長を育みます。



学習タイムの様子 (すまいるスクール後地)



フリータイムの様子 (すまいるスクール旗台)

### 利用案内

- 利用日** 月～土曜日 (祝日・年末年始を除く)
- 利用時間** 学校がある日=放課後～午後5時 (午後7時まで延長あり)  
学校が休みの日=午前8時15分～午後5時 (午後7時まで延長あり)
- 利用料** 午後5時まで=月250円 午後6時まで=月3,250円  
午後7時まで=月4,250円

※登録手続きなど詳しくは、区ホームページをご覧ください。  
※今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「学習タイム」と「フリータイム」を中心に活動しています。

問い合わせ 子ども育成課放課後サポート担当 (☎5742-6596 Fax5742-6351)